

環境・エネルギー分野の事業化について、川崎市と研究しませんか？

川崎市グリーンイノベーションの 創出に向けた研究会



川崎市には、低炭素・公害対策・資源循環・エネルギー等に係る多くの環境技術・産業が集積しています。こうした強みと特徴である環境技術・産業を活かした取組を推進するため、川崎市では平成26年度に「川崎市グリーン・イノベーション推進方針」を策定しました。この推進方針に基づく取組の1つとして、グリーンイノベーションの案件創出を目的とした研究会を設置しています。

研究会では、川崎市が抱える行政課題について、参加者（事業者、川崎市担当部署等）が共同で解決策を考えます。ご興味がある方は、お気軽にご連絡ください。

研究会の進め方

- 年3回程度、川崎市担当者と事業者の方々に研究会を開催し、イノベーション創出に向けて意見交換を行います。
- 進行は川崎市が行い、必要に応じて関連分野の最新動向について調査をしながら議論を進めます。
- 参加費は無料です。
- 研究会に参加したことによる川崎市発注案件における優遇はありません。

研究テーマ

川崎市が抱える行政課題をもとにテーマを決めています。平成27年度は以下の2テーマについて研究会を開催しました。

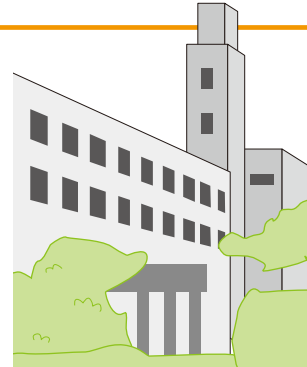
テーマ1 | 既築建築物における省エネの推進

テーマ2 | 戦略的な海外環境ニーズ把握手法

平成27年度における研究会の取組紹介

テーマ1 | 既築建築物における省エネの推進

川崎市には、古くから稼働している工場や事業所等、築年数の古い建物が多くあります。一般的に築年数の古い建築物では、省エネ性能が低い機器が使用されている、外壁の断熱性能が劣るなど、新築建築物に比べてエネルギー使用効率が低いという課題があります。そこで、研究会ではこれら既築建築物に適した省エネ技術等、省エネを進めるための方策を検討しました。



研究会内容

参加者 約15名

- ・ビルエネルギー管理会社
- ・IT関連事業者
- ・窓フィルムメーカー
- ・蓄電池等メーカー
- ・エネルギー関連事業者
- ・川崎市経済労働局
- ・川崎市環境総合研究所等
(情報提供:シンクタンク)

ディスカッション!

- ・我慢を強くない省エネのあり方
- ・省エネ取組効果の見える化
- ・既築建築物(テナントビル、地権者多数等)の省エネ主体

情報共有!

- ・川崎市内既築建築物の特徴
- ・川崎市が行う関連施策のご紹介
- ・既築建築物省エネを巡る国施策動向

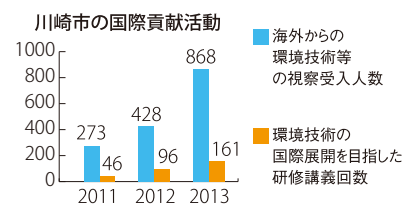
見学!



NEC玉川事業場9号館スマートビルの視察見学を行いました。

テーマ2 | 戦略的な海外環境ニーズ把握手法

川崎市には、環境・エネルギー分野における海外からの視察研修者が数多く訪れるほか、国際的な都市間交流や視察団派遣等、海外諸都市との交流を進めています。研究会では、これら機会を活かした情報収集方法など、環境技術の海外展開に向けた現地ニーズ把握手法を検討しました。



研究会内容

参加者 約20名

- ・水・ごみ処理装置メーカー
- ・環境配慮製品メーカー
- ・IT関連事業者
- ・海外展開支援コンサル
- ・川崎市海外ビジネス支援センター
- ・川崎市経済労働局
- ・川崎市上下水道局
- ・川崎市環境総合研究所等
(情報提供:シンクタンク)

ディスカッション!

- ・海外展開の課題と自治体の役割
- ・現地環境ニーズ把握手法
- ・川崎市保有ネットワーク(都市間交流等)を活用した環境ビジネス展開の可能性

情報共有!

- ・各社の海外展開ビジネスの内容と課題
- ・国や川崎市、財団による海外展開支援施策
- ・活用可能性がある川崎市保有データ等

話題提供!

海外で環境問題に取り組んでいる社会企業家から、海外環境ニーズの把握手法についてお話しいただきました。



お問合せ先

【住所】〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 川崎市環境局地球環境推進室
【電話】044-200-2169 【Fax】044-200-3921 【E-mail】30tisui@city.kawasaki.jp